

10月24日

かわいくておいしそう

ハロウィン工作特集
(歴史とスポーツふれあいセンター)

まずはミニチュア粘土をアイスに見立て、歯ブラシを使って質感を演出。ようじにつけたボンドで慎重にアイスを重ね、色付きのニスでシロップのように塗れば、スイーツモチーフのかわいいメモクリップができました。マグネット作りは、粘土の長さを測りながらかぼちゃの形を作る細かい作業。何度もやり直ししながら、こだわりのハロウィン工作を楽しみました。

取材：市民レポーター 横溝咲輝



◀土台にボンドをつけて、
工作スタート！



▲細かいところも
ニスでツツツツに



◀完成品とイエイ！



10月18日～31日

オンラインで歩数を競う

あるくと moi! moi!
ウォーキングイベント

アプリを入れて歩くだけで、市内飲食店のクーポンがもらえるウォーキングイベント。イベントに参加がてら市内を散歩すると、束ねた稲を棒に掛けて自然乾燥させる、昔ながらの「稲架掛け(はさがけ)」の様子を見ることができました。北条公園では、ライトアップ前の飯盛城のパネルを発見。大東ならではの景色を堪能し、心も体もリフレッシュできる良い機会になりました。次回は来年1月6日から始まります。



▲町中で見ることが
少なくなった稲
架掛け



◀飯盛山をバックに
飯盛城パネル

取材：市民レポーター 河村共之



10月30・31日

歴史クイズを解きながら 山頂をめざせ

三好長慶公&飯盛城フェスタ
(北条神社～飯盛山)

絶好の秋晴れの中、北条神社から飯盛山山頂までの「三好道」を、クイズを解きながら登りました。石垣ガイドの説明を聞き、道中のクイズで休憩をしながらゆっくり山登りができたため、どの年代の人でも気軽に登山を楽しむことができました。



▲絶景をバックに三好長慶
になりきってポーズ！

取材：市民レポーター



河村共之、竹重穂也



▲遺構を見ながら当時の
風景を思い浮かべました